



暮らしや生活に関するご相談などお気軽にお寄せください！

命守れるコロナ対策を

第3回定例会 かばさわ議員 一般質問 質問主意書と答弁要旨

●**かばさわ議員** 50代以下のワクチン予約については多くの年代が同時予約するため、個別接種・集団接種会場共に数分で満杯となる事態である。重症化リスクの高い40・50代のワクチン予約枠、あるいは30代・20代・10代のワクチン予約枠など、年代別に予約・接種できる枠を設けること更に集団接種会場を増設し、迅速な接種に取り組むよう求めるがどうか。



※討論で登壇(9/16)

◆**保健福祉局** このたび、比較的接種率が低い若年層への接種を推進するため、12歳から29歳までの方への優先接種を実施することとした。今後は、集団接種の予約枠の拡充に努め、予約を取れない市民の皆様には個別に市ホームページやコールセンターで予約枠のある個別接種医療機関を御案内するなど、接種を希望する市民の皆様が一日も早く接種を受けることができるよう、事業の推進に努めていく。

●**かばさわ議員** ワクチン接種ができない保育園・学校での感染が急増しているため、保育園・子どもルーム・学校における職員と子どもへ抗原簡易キット配布や定期PCR検査の早期実施を求めるがどうか。

◆**保健福祉局** 保育園及び子どもルームに勤務する職員については、今後、職員1人当たり3回分程度の量の抗原簡易キットが、国から配布されることとなっている。市立の小・中・高・特別支援学校に勤務する教職員については、8月以降デルタ株の影響などにより感染が急増したことや教職員のクラスターが発生したことなどを受け、児童生徒の安全安心の確保に向けて、夏休み明け授業を再開するに当たり、全市立学校の教職員に対し、9月中旬にPCR検査を集中的に実施した。また、抗原簡易キットが全市立学校に対し教職員用として国から配布されることとなっているので、必要に応じて活用していく。



福井県臨時医療施設

●**かばさわ議員** 福井県はコロナウイルスの軽症患者向け臨時医療施設の開設に備え、市内の体育館にベッド20床を初めて設置するなど準備を進め、ホテルに比べ、集中的に対応できるため看護師や医師は少数でも可能とされている。本市で50代の自宅療養中の死亡者を出した。自宅療養ではなく入院や療養ができるよう軽症者を受け入れる臨時医療施設を千葉県と連携を強化し早期整備を求めるがどうか。

◆**保健福祉局** 7月下旬以降に感染者が急増した経験から、再度の感染者の増加に備えて、病床の確保が課題であると認識している。「臨時の医療施設」の整備については、これまで県において、県がんセンター旧病棟を活用して「臨時の医療施設」を設置した。また、市医師会等と協力して、電話診療やオンライン診療を行うなど、自宅療養者の医療的支援に係る体制強化を進めているほか宿泊療養施設内に「酸素ステーション」を設置し、自宅療養を続けることが困難と思われる方を一時的に受け入れて酸素投与を行い、その後の入院調整等につなげる仕組みの構築を図ってきた。引き続き、千葉県と連携を図りながら、宿泊療養施設の適切な運営や病床の確保、自宅療養者の支援に努めていく。

生活自立 仕事相談センター緑 開設されました！

失業・病気・人間関係など、お困りの方はご相談ください。相談は無料です。どうぞお気軽にご利用ください。

生活自立 仕事相談センター緑
緑保健福祉センター2階
電話：043-293-1133
メール：midori@npo-link.jp



発達障がい支援強化を！特別養護老人ホーム増設を！

第3回定例会 保健消防分科会(9/17) かばさわ議員の質疑要旨

●**かばさわ議員** 発達障がいの相談が増加する中で、療育センターの機能強化を求めてきたが、医師が2人から5人体制に拡充されたことは評価するものである。しかしながら、待機期間は依然として2.7か月であり、現在西部に1箇所体制では市民への相談体制とは十分とは言えない。市民がより身近な地域で相談対応できるよう、新たな発達障がいの相談やケアができるよう、療育センター2か所化を求めるがどうか。



◆**保健福祉局** 増加する利用者に対応するため、療育相談所の支援体制や効率的な事業実施の方法について関係機関との連携も含め、検討を行っていく。

●**かばさわ議員** 特養ホームの待機者が令和3年7月時点で1,880名と高齢化に伴い、特養ホーム入所への要望は増え続けている。令和3年～4年度に整備予定はどうか。今後2025年に向けてより多くの特養ホーム整備を求めるがどうか。

◆**保健福祉局** 令和3年度は200床、令和4年度では220床、令和5年度160床の事業者選定を計画しており、次期計画期間における令和6年度以降については、今後とも待機者数の解消に向けて、介護人材の確保に努めながら、その充足状況も勘案して計画的な整備を行っていく。

緑区整備予定

施設名：(仮称)特別養護老人ホーム
アーバンライフ・ネクステ
定員：特別養護老人ホーム 100人
ショートステイ 30人
設置主体：社会福祉法人 山の神福祉会
整備予定地：千葉市緑区古市場町461-1 外
開設(予定)時期：令和5年3月

学校給食費無償化・教員免許更新制度廃止意見書案が否決される

第3回定例会において、日本共産党千葉市議団は「学校給食費無償化に向けた千葉県独自の助成制度の創設を求める意見書(案)」や「教員免許更新制度の廃止と教員の業務軽減を求める意見書(案)」などを提案しましたが、自民、未来立憲民主、公明などの会派の反対で否決され、上程されませんでした。極めて遺憾な判断ですが、引き続き、学校給食費無償化や教員負担軽減策を議会で求めていきます。

件名	自民党	未来立憲民主	公明党	自民党・無所属の会	共産党
学校給食費無償化に向けた千葉県独自の助成制度の創設を求める意見書(案)	×	×	×	×	提出者
教員免許更新制度の廃止と教員の業務軽減を求める意見書(案)	×	×	×	×	提出者
子ども医療費助成制度の拡充を求める意見書(案)	○	提出者	○	○	○
出産育児一時金の増額を求める意見書(案)	○	○	提出者	提出者	○

地震・風水害ハザードマップWEB版を印刷して提供可能へ！



日本共産党千葉市議団は地震・風水害のハザードマップWEBが更新されたことをうけ、市のHPにアクセスできない市民にも紙ベースでの提供に取り組むべきと求めました。市は「各区役所に、印刷可能なカラープリンターを追加導入し紙ベースでの提供できる体制を進めている」と答弁し、10月から緑区役所でも提供できる体制となりました。

◎緑区役所1階 くらし安心室 043-292-8107

日本共産党 千葉市議会議員 かばさわ洋平

【かばさわ事務所】〒266-0005 緑区誉田町2-24-275 TEL 292-7764 Email takumiuna@gmail.com

【日本共産党千葉市議団】〒260-0026 中央区千葉港1-1(千葉市議会内) TEL 245-5484

